

## 正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2015年4月17日）

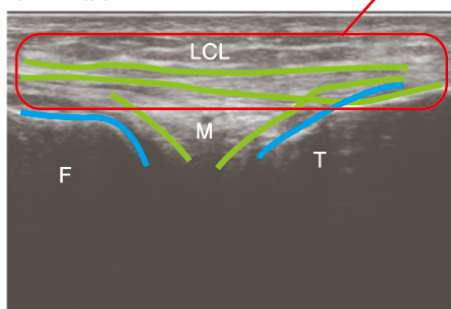
■第1版 第1刷（2011年4月15日発行）第1版 第2刷（2012年2月1日発行）  
第1版 第3刷（2013年11月15日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第Ⅱ部 1) 手関節					
31	解剖図 掌側 左側下から2番め	橈 <del>骨</del> 手根屈筋腱	橈 <del>側</del> 手根屈筋腱		15/04/17
40	正常像 図説明	A: <del>尺骨</del> 動脈	A: 動脈		15/04/17
第Ⅱ部 6) 膝関節					
64	正常像 解説文1行目	大腿骨内側上顆の位置で長軸方向にプローブをあてる。	内側顆の位置で長軸方向にプローブをあてる。		15/04/17
65	正常像 図、図説明		シエーマ上のLCLの文字・黄緑の線(上)と図説明の「LCL: 外側側副靱帯」の文字を削除	※図1参照	15/04/17
65	正常像 解説文1行目	外側上顆の位置で長軸方向にプローブをあて、	外側顆の位置で長軸方向にプローブをあて、		15/04/17
65	正常像 解説文3行目～	関節の体表側には外側側副靱帯が観察され、関節裂隙には外側半月が三角形の等ないし高エコー像として描出される。隣接する低エコー像は関節軟骨である。	関節裂隙には外側半月が三角形の等ないし高エコー像として描出される。隣接する低エコー像は関節軟骨である。さらに屈側にプローブをずらすことで腓骨に停止する外側側副靱帯が描出される。	文章差し替え	15/04/17

図表

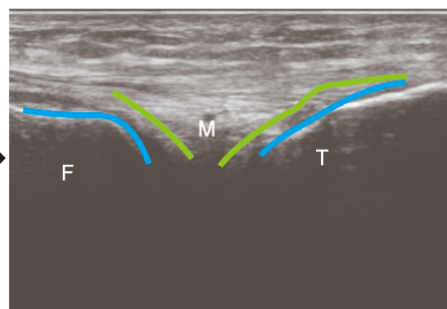
図1

修正前



LCL: 外側側副靱帯, M: 外側半月, F: 大腿骨,  
T: 脛骨

修正後



M: 外側半月, F: 大腿骨, T: 脛骨